

講義タイトル	検査のプロ	学科名	臨床検査学科
		講師名	櫻井 理世
		専 門	生理機能検査学
概 要			
医師や看護師、薬剤師等に比べると、まだまだ認知度の低い臨床検査技師ですが、近年は新型コロナウイルスの流行により、PCR 検査に携わる医療技術者として、テレビ報道等で臨床検査技師の名を耳にする機会も増えました。 臨床検査は、主に医師が担ってきましたが、検査技術の高度化や分業化が進み、検査のプロとして臨床検査技師が誕生しました。患者さんの多くは、採血や採尿をされても、誰がどのように検査をして検査結果を医師に報告しているか気にされていません。検査結果がその後の治療方針を大きく左右するため、臨床検査技師は、より速く正確な検査結果を提供する「縁の下の力持ち」なのです。そして、超音波や心電図、脳波といった患者さんの身体を直接検査するのも臨床検査技師の仕事です。また、病院勤務だけではなく、検査センターや保健所、製薬会社や医療機器メーカー、食品メーカー、研究所など、臨床検査技師の活躍の場は多岐にわたります。 検査のプロフェッショナル、それが臨床検査技師なのです。			